

# 六華の教え

## 自立・共生・協力・挑戦・探求・創造

清水町立清水中学校



令和7年12月22日(月) No.6 校長 嘉藤 貴充

### 例えば、シオラレオネ この国知らずして、チョコレートは食べられない!?

ガーナ・グアテマラ・インド・パキスタン・シエラレオネ・タジキスタンからのJICA研修員が学校訪問し、2学年と国際交流をしました。世界地図でどこにあるか指せない国名が並びましたが、実は、私たちの生活とこれらの国は密接な関係があります。例えば、チョコレート。今でこそ、フェアトレードという言葉が普及しましたが、原料であるカカオは、チョコレートを見たこともない子供たちの労働により生産されていることが問題視されています。JICA研修員との交流そのものは数時間ですが、これをきっかけに興味関心を深掘りしてほしいと願っています。



↑給食交流のようす。そもそも、給食の仕組みがある国は何カ国あるのでしょうか。以前、自動車の定期検査（車検）について調べたことがあります、驚きました。『コンビニ弁当16万キロの旅』という本はオススメです。

### しみず 子どもの四季「子どもフォーラム」

文化センター大ホールにて、子どもフォーラムが催されました。町内5つの小中高の代表が町づくりについて、自分たちが考えている案を発表しました。その後、小学生・中学生・高校生・大人が一つのグループになり、町づくりについてディスカッションをしました。各校からの発表はプレゼ





ンソフトを駆使した、大人顔負けのものばかりです。本校からは3年生の川崎芽依さん、山川みなみさん、澤村美綺さん、濱本真生さんが、素晴らしい発表をしました。

←小さなグループでのディスカッションのようす。司会は高校生。グループ毎に話し合われた内容を最後に全体発表するのも高校生。小中高が一堂に会する機会は貴重ですね。↓本校代表生徒が制作した A4サイズ三つ折りパンフレット



## 全道英語暗唱大会 開催はなんと今年が最後

学校ブログにて紹介



保健体育科の高木先生のご縁により、特別ゲストをお呼びして全校体育の授業を体育館で行いました。授業は国際的なスポーツイベントに関する時事問題から始まり、当事者に登壇してもらうという導入でした。

アスリート界にある普遍的な「努力の大切さ」だけではなく、「清濁合わせて人間だよね」という雰囲気で、ゲストは中学生のハートをつかみました。一般人が発信するSNSの一言でどれだけ有名スポーツ人が傷ついているかという事例は、当事者からしか聞けない貴重なお話でした。

講演後、校長室ではスピードスケート関係者同士の会話が繰り広げられましたが、同じ世界の住人同士の会話には、一般他者が入られない凄味（すごみ）がありました。

## チャイムが鳴っても終わらない 全校保健体育 高木菜那氏遊びにきました



## 清中生 活躍の記録

### ◆バドミントン部◆

バドミントン部 全道新人大会十勝予選  
男子ダブルス

2A 岩瀬 2B 吉田 第5位  
→ 全道出場！

2A 高橋 2B 長尾 ベスト16

女子シングルス

2A 伊藤 第4位 → 全道出場！  
2B 澄谷 ベスト32

女子ダブルス

2A 菊地、野口 ベスト8

### ◇スピードスケート◇

オーバル競技会第3戦

高薄（3A）遠藤（2B）

高薄（1A）出場

→全員自己ベスト更新

全十勝中学校体育大会冬季スケート大会

高薄（3A）1500m.3000m、

遠藤（2B）1500m.3000m

高薄（1A）5000m →全員自己ベスト更新

### ◇アイスホッケー◇

### 全道中体連 3位 全国大会へ！

令和8年1月22日～25日 群馬県伊香保リンクにて

近藤（3B）十勝Aチーム（芽室中・御影中・清水中）で出場

## 音楽の授業 今は琴をやります



保健体育で、柔道（または剣道・相撲）を学習するようになりました。と同時に音楽でも琴（正確には箏「そう」）を学習するようになりました。本校では、町内在住の方をお招きして、琴の授業を開きました。

しました。「百聞は一見にしかず 百見は一考にしかず 百考は一行にしかず」といいます。短時間でも実体験は大きいものです。「琴のCDを聴いたことがある」と「琴を弾いたことがある」とでは天と地ほど違います。



### 中学生 税についての作文コンコール

本校の税の作文は希望者が出品する方法。つまり授業中ではなく、自宅で自分の時間を費やし作文を書いたわけです。入賞はもちろんですが、作文を書こうとする意志だけでも十二分に立派。実は、英語暗唱についても本校は任意の出場となります。「挑戦した人にしか見えないものがある」といいます。これは挑戦した結果の賞とは関係ありません。

人は2種類に分けられます。

挑戦する人か

人の挑戦にあれこれ言う人か

### 【挑戦者たち】

岸田 亮太 大場 虹碧  
小澤 茉里乃 濱本 真生 山田 莉子

◇◇◇今後の予定◇◇◇	
12月22日(月) 終業式	
12月27日(土) サッカークリスマスリーグ	～28日
1月 8日(木) 北海道新人バドミントン大会(団体)	
1月 9日(金) 北海道新人バドミントン大会(個人)	～10日
1月10日(土) 北海道スピードスケート大会(個人)	～11日
1月12日(月) 成人の日	
1月14日(水) 3学期始業式	
1月15日(木) 十勝管内私立高校推薦入試	
1月16日(金) 英語検定	
1月17日(土) 吹奏楽管楽器	
○個人コンテスト	
今野瑠菜 A. Sax	
御影中天野校長 Pf!	11:30～
○アンサンブルコンテスト	
管打6重奏 14:00～	
金管6重奏 16:59～	
1月19日(月) 2学年スキー学習	
1月20日(火) 3学年性教育	
1月22日(木) 3学年スキー学習	
標準学力調査	(1・2学年)
生徒会専門委員会	
全国アイスホッケー大会	(～26日)
1月24日(土) 全十勝学年別卓球大会	
1月26日(月) 1学年スキー学習	
1月27日(火) 3時間授業	

# これぞ清中 全校球技大会2日間

様々な方法を駆使して、全校球技大会を2日間に渡って実施しました。初日はミニバレー。2日目はバスケットボール。得点しても、ボールがゴールにはじかれても歓声が上がる時間が過ごしました。身体を動かす。大声を出す。ご飯はうまい。夜はぐっすり。幸せってこんな感じです。



バスケ決勝戦は体育館全面。迫力あるプレーが続きました。男子バスケは3Bが優勝。女子バスケ優勝は1年生(写真下)。ミニバレーは2Aと2Bが同率で全校優勝でした。3学年の雪辱を果たすために、もう一回全校企画が必要?



クリスマスコンサート! 吹奏楽部が2学期最後の金曜休みを彩ってくれました。音楽室の混み具合が伝わるでしょうか。外は透き通る青空、響くのはハンドベル、目の前には清中生。ありがとうございます清中 ありがとうございます友達 ありがとうございますこの一年 来年もいい一年を過ごします(宣言)。

■編集後記■

『世界の半分が餓えるのはなぜ』という本を基に、チョコレートの原料はカカオと砂糖ではなく、子供の血と涙であるという授業をしたことがあります。この授業のあと、ある女子生徒が大手菓子メーカーに手紙を出しました。児童労働に関わらない力力才を使って製品をつくってくださいと。驚いたことに、返事が届きました。この一連のお話は授業者である私の知らないところで進んでいました。◆力力才問題は簡単には解決しませんが、数年後、チョコレートの箱裏面に、生産者の子供たちに向けて、こんなことをしていますというメッセージの宣伝を見つけました。「もしや、あの子が書いた手紙がきっかけかも……」と思わずにはいられませんでした。◆「もしかして、あの子が書いた手紙は宇宙の果てまでいって、自分のところにはね返ってくるといいます。あの子は何をしているかな。十五年以上前にしたものは宇宙の果てまでいることを思い出しながら、学校に関わるすべての人のご健勝を祈念して年末年始の大なりを書きました。◆清水中学校に代えさせていただきたいと思います。実り多き令和七年、そして皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。